

平成18年3月28日

各 位

会 社 名 トーヨーカネツ 株式会社 代表者名 取締役社長 清田 重昭 (コード番号 6369 東証第一部) 問合せ先 上席執行役員経理部長 藤吉 昭二 (TEL 03-5857-3333)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年11月18日の中間決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成18年3月期 個別通期業績予想数値の修正(平成 17年 4月 1日 ~ 平成 18年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成17年11月18日発表)	19,500	730	620
今回修正予想(B)	20,500	1,090	620
増減額(B - A)	1,000	360	0
増減率	5.1	49.3	0.0
前期(平成17年3月期)実績	24,316	1,020	380

2. 平成18年3月期 連結通期業績予想数値の修正(平成 17年 4月 1日 ~ 平成 18年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成17年11月18日発表)	45,000	1,250	1,300
今回修正予想(B)	46,100	1,610	1,570
増減額(B - A)	1,100	360	270
増減率	2.4	28.8	20.8
前期(平成17年3月期)実績	39,734	1,740	1,010

## 3. 修正の理由

個別通期業績予想数値の修正について

売上高につきましては、機械・プラント事業の増加に伴い予定を若干上回る見通しとなりました。また経常利益につきましても、機械・プラント事業の採算性の向上等により、当初の予想を上回る見込みです。しかしながら、新たな特別損失といたしまして、固定資産減損損失190百万円、子会社に対する貸倒引当金繰入250百万円および子会社清算損100百万円等の発生が見込まれるため、当期純利益につきましては従前の予想とほぼ変わらない見込みです。

連結通期業績予想数値の修正について

売上高につきましては、機械・プラント事業の増加に伴い予定を若干上回る見通しとなりました。また経常利益につきましては、機械・プラント事業の連結子会社における利益の下振れが見込まれるものの、物流システム事業が好調なことから、当初の予定を上回る見込みです。当期純利益につきましては、個別通期業績予想数値の修正で記載しましたとおり、固定資産減損損失の発生が見込まれるものの、豪州子会社の清算に伴う固定資産売却益が計上される見通しのため、当初の予定を上回る見込みです。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、 今後の様々な要因により当該予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上